

1) キワニスドール

1988年、オーストラリア、メルボルンで始まり、2001年日本上陸。全て真っ白、木綿の生地で、のっぺらぼうの手作りの綿を詰めた素朴な人形で、身長約40cm、体重50g。病気の子供たちを支え、勇気づけている。

会員はもちろん、大学、高校のボランティア活動や企業の社会貢献クラブとタイアップして全て手作りで作られている。これまでに4万個のドールを全国715の病院小児科に寄贈。医師は人形に内臓の絵を描いて治療の説明に使ったり実際に注射してみたり、看護学校では実習に使用、患児は大好きな人の顔を人形に描いたり、色を塗ったり、毛糸を使って装飾したりして自分だけの大切な人形にしていつも抱いて寝て退院の時は持って帰ることができる。

2) キワニス社会公益賞

社会公益のため世間に知られず報いられるることは少なく永い間献身的な労苦を続けている人たちを広く探し求め、毎年1件表彰し、その功績に敬意を表すとともにその尊い存在を世間に紹介しようというものです。

3) 児童虐待防止

子供への虐待防止活動として、日本地区の各クラブがその地域に適した具体的な活動をしている。主なものとして、オレンジリボン運動の参加協力やDV避難施設運営協力、養護施設への支援。

4) 青少年教育賞

東京キワニスクラブ恒例の事業として、社会公益賞とは範囲を区分して昭和60年から毎年、青少年の健全な育成に努めた個人、または団体を表彰している。

歴代受賞者は、東京補導員連絡協議会、全日本鼓笛バンド連盟、青少年交友協会、難民児童の相談活動、里親活動、薬物依存症リハビリセンター、障害児と健常児のふれあい活動、留学生の相談活動、精神発達障害指導教育協会、登校拒否、非行、心身障害の子供を抱える親たちの支援をするバクの会など、多岐にわたる。

5) ユース(若者、学生)との協力

子供たちの為に活動するユース・クラブを表彰し、彼らのボランティア活動を支援。

6) 地域プロジェクト

クラブがその地域に根差して主導しているプログラム。横浜クラブではマタニティーコンサートを支援

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

- 1、**真実**かどうか
- 2、みんなに**公平**か
- 3、**好意**と**友情**を深めるか
- 4、みんなの**ため**になるかどうか

高松クラブでは少年ボランティア発表会を支援

和歌山クラブでは青少年のメッセージきらりを支援

名古屋クラブでは里親フォーラム愛知を支援

泉州クラブでは図書券10万円を寄贈

7) エリミネイト・プロジェクト(2010年~2015年)

国際キワニス創立100周年記念プロジェクトで、破傷風撲滅のため、ユニセフと協力して、開発途上国を中心に世界から破傷風を無くす募金活動をして、約6100万人の妊婦と新生児にワクチンを投与するのに必要な1億1千万米ドル集めて終了。

8) ヨード欠乏症撲滅

1993年~2005年で募金活動終了。

9) キワニス・ワンデー

毎年4月のある一日、全世界のキワニスクラブでクラブ毎に何らかの奉仕活動を行っている。

10) 福岡キワニスクラブ

1976年、日本で10番目のクラブとして設立。ソラリア西鉄ホテルで例会。

例会は第1・第3水曜日

100人程度の会員で、入会金3万円、例会費は法人会員年間14万円、個人会員年間7万円。

カンボジアのプノンペンキワニスクラブと姉妹クラブを締結、カンボジアのこどもたちへの支援

国際キワニスクラブと協力して、エリミネイトプロジェクト(妊産婦・新生児破傷風撲滅運動)を実施

社会公益賞を贈呈。

使用済み切手プロジェクト

子供の村福岡を支援

キワニスドールの制作、寄贈

新型コロナウイルスに対する福岡の子供支援として、これまでキワニス社会公益賞を受賞した4団体に寄付金を贈った。今年度は、2013年から病気や事故などで親や家族を亡くした子供たちをサポートしている子供グリーフケアふくおかを表彰した。

キワニアンの目的

◎ものより心を重んじよう

◎自分がされて嬉しいことを他人にもしよう

◎仕事の質を高めよう

◎きまりを守り社会に尽くそう

◎友情をつちかい、力を合わせて活動を進めよう

◎国を愛し、善を高め愛を育もう

近隣R・Cへのメークアップのご案内

月曜日…小倉中央R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」

火曜日…行橋 R.C 「みやこホテル」

火曜日…小倉南 R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」

水曜日…田川 R.C 「ザ・ブリティッシュヒルズ」

水曜日…小倉東 R.C 「ステーションホテル小倉」

木曜日…豊前 R.C 「ニューアイズミ」

金曜日…苅田 R.C 「パンジープラザ」

金曜日…小倉 R.C 「リーガロイヤルホテル小倉」

金曜日…豊前西 R.C 「築上町リサイクルプラザ」

国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ

「取り組もう 基盤整備と超我の奉仕」
2021-2022年度 第2700地区
貫 正義ガバナー

“出会い 大切に！”
2021-2022年度 行橋みやこロータリークラブ
会長 大久保正信

本日のプログラム

- ◆開会「点鐘」
- ◆ロータリーソング「奉仕の理想」
- ◆お客様・ビジターご紹介
- ◆副会長挨拶
- ◆幹事報告・委員会報告
- ◆会員増強委員会
- ◆ニコニコBOX
- ◆閉会「点鐘」

10月は地域社会の経済発展進月間**【山本道治職業奉仕委員長活動方針】**

会員の皆様がロータリーの考える職業奉仕の理念を実践できるよう目的と意味を周知していきます。

【活動内容】

- 1.『四つのテスト』の唱和
- 2.職場訪問
- 3.職業奉仕の外部卓話

例会予定

- ◆10月17日(日)ロータリー奉仕デー
- ◆10月20日(水)休会
- ◆10月27日(水)職業奉仕委員会
- ◆11月3日(水)休会
- ◆11月10日(水)出席奨励委員会
- ◆11月17日(水)志村ガバナー補佐クラブ協議会
- ◆11月24日(水)貫ガバナー公式訪問

出席報告

会員数:54名 メークアップ:1名
欠席者:18名 出席率66.67%
お客様:なし

10月のお誕生日

浅倉隆浩R(3日)・田渕哲朗R(16日)
大鶴修二郎R(19日)・金澤 隆R(21日)
米原ミサコ様(5日)

【会長の時間】

きょうは、どうしても
関わらなければない用
件があり、副会長に代
行をしていただきます。
非常事態宣言も解消
され、例会も正常に戻
りつつある今月ですが、
10月は別名「神無月」
(かんなづき)と言われ

ています。額面通り解釈すれば、「神がいない月」です。通説では、この時期（新暦では、11月）諸神が出雲に終結し、他の地では神が不在になる月であるから「神無月」と言われているようですが、この「無【む】」は、「の」にあたる連帯助詞です。つまり「神の月」(6月の「水無月」と同じ)、すなわち五穀豊穣や国家安寧を願って、ちゃんとそれぞれの神社に鎮座しておられるそうです。（ウィキペディアから）さて、年間に数多くの記念日、メモリアルデイがありますが、昨日10月12日は何の日かご存知でしょうか？江戸時代の有名な歌人松尾芭蕉が入寂した日つまり「芭蕉忌」です。10月は別名「時雨月」とも言われていますので「時雨忌」とも言われています。私たちにとっては、小林一茶とともに馴染みの深い、心に残る

歌人です。芭蕉は多くの俳句を残してくれました。代表的な句は、「古池や 蛙飛び込む 水の音」（この句の出出しを詠んで【ふかみ】と、「芭蕉がいつも求めていた心情をこの句に託している」と解釈している学者もいます。）「閑けさや 岩にしみいる 蝉の声」「秋深しとなりは誰をする人ぞ」こんな私でも、何となく芭蕉の句風に心寄せられます。実は、2019年～2020年の第2700地区のガバナーであった灘谷和徳氏のメッセージは、「不易流行」でした。氏のこの呼びかけは、芭蕉の弟子である「向井去来」が師匠のことを「不易を知らざれば基たちがたく 流行を知らざれば風新たならず」からいただいたそうです。つまり、「不易」とは変わらないもの、「流行」はその時々で変わるものであるが、決して相対立するものではなく、双方が相入れながら共存するものだと氏は言っています。私なりの解釈では、「伝統を重んじながら、新たな風を取り込む、これが今後のRCの存続に関わる」ということではないでしょうか。もし、芭蕉さんが存命で、来る10月17日の「ロータリー奉仕デー」に参加できたしたら、こんな句を謳ってくれるのではないか。芭蕉は

「朝凪ぎの 白砂清松 長井浜」

- 創立…1984年4月3日
- 例会日…水曜日(12:30~13:30)
- 例会場…みやこホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
- 事務局…〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:info@ym-rotary.club

- 会長…大久保正信
- 副会長…田渕哲朗
- 幹事…藤嶽裕司
- 会報雑誌委員長…岡崎慎一
- URL: http://ym-rotary.club

【幹事報告】

- 1、指名委員会メンバー
パスト会長 秋山R 竹本R
理事 金澤R 藤原R
委員長 岡崎R 二十二R
- 2、みやこホテル10月末まで改修工事の為

例会会場変更します

- 10月06日 商工会議所
10月13日 サンワークゆくはし
10月17日 長井浜 海岸清掃
10月27日 商工会議所



社会奉仕委員会

皆さんお久しぶりです。社会奉仕委員会からロータリー奉仕デーについて御恩内させていただきます。10月17日ロータリー奉仕デーに伴い、行橋みやこロータリーは長井浜にて、地元ビーチサッカーチームと合同で海岸清掃を行います。テーマは「SDG'sな世界へ！海の豊かさを守ろう～豊前海海岸一斉清掃プロジェクト～」です。皆さんご参加ください。あと、築城特別支援学校における「適正検査」においては、新型コロナウィルスの影響により日程を変更して行いたいと思うので、日程が決まり次第ご連絡します。



【委員会報告】

内田年度決算報告

2020～2021年度 会計 松山貞徳R
先日皆様に内田年度決算報告書を郵送させていただきました。ご質問等がございましたら、後日松山前会計又は事務局までご連絡下さい。



ローターアクト委員会

青少年奉仕・ローターアクト委員会からのお知らせです。

10月24日（日）に行橋みやこローターアクトクラブの地区RA代表公式訪問例会が開催されます。行橋みやこローターアクトクラブは設立より50周年を迎えてまして、昨年コロナの影響により開催できなかった、50周年の記念講演、記念式典・祝賀会を予定しております。アクトのメンバーは大変頑張っています。この地区RA代表公式訪問例会に提唱ロータリークラブの皆様に出席していただくことで、アクトのメンバーの背中を後押しできると思いますので、多くの皆様の出席をお願いいたします。場所はウイズ行橋、時間は13：30から16：30となっております。また、例会の部では行橋市議会議員の工藤政宏さんを



講師に招いて講演を行っていただくようになっております。内容は、議員さんの日頃の仕事や地域の魅力等についてお話しいただこうと考えています。外部の方を招いての例会となりますので、多くの皆様のご参加よろしくお願ひいたします。



ロータリー財団委員会

ポールハリスエロー受賞

秋山高広R（第3回目）
長尾浩央R（第3回目）
大鶴修二郎R（第1回目）
皆さん、おめでとうございます。



地区社会奉仕委員会

宗像国際環境会議は、10月8～10日の3日間で行われるSDGsと環境を考える会合で、沢山のブースが存在しています。沢山の著名人が楽しい話をしてくれます。ロータリークラブも、昨年からブースを貸し切って開催しています。今回は、九電様よりカーボンニュートラルについてと、各グループがロータリーデーで行う、事業についての説明を話します。お話を聞きたい方は、登録ください。



親睦委員会

【良い人誕生日】



米山記念奨学委員会

2020年4月～2021年9月まで米山記念奨学生のアハメド・ソアドさんのカウンセラーを努めて頂きました、山田Rに感謝状が届きました。1年半もの長い期間、お疲れ様でした。



有難うございました。本日お配りした月信10月号14ページ《米山記念奨学生紹介》にソアドさんの記事が載っています。是非、ご覧になって下さい。ソアドさんの9月の最後の奨学生リポートと山田Rのカウンセラーの所見を掲載致します。

氏名：アハメド、ソアド アハメド アブデルマウグッド

テーマ：学生生活を感じたこと

内容

皆さん、こんにちは、アハメドソアドと申します。皆様のご支援のおかげで、博士号を取得して無事に卒業することができました。



研究中は一生懸命勉強していたので、論文を書いてわずか3年で卒業することができました。私は日本に5年間住んでいますが、それでも文化についてもっと知り、日本語をもっと学びたいと思っています。このために私は以下についての簡単な日本語の本を読み始めました：

- ・日本の基本的情報や観光地
- ・食文化
- ・伝統文化
- ・歴史

伝統文化の場合、本から読むよりも、自分でそれができると役立つというのが本当のところです。そのため、私は観光プログラムに参加し、空手や合気道などの武道から着物や折り紙の着方まで練習を始めています。私の国と日本の関係の歴史についても読むことに興味があります。

日本に来てからの感想を伝えたいと思います。日本は豊かで安全で綺麗で清潔な国だと思っている、そして、日本人は親切でやさしい。生活はいつも忙しい、静かな国であった。日本は、社会の制度、健康保険の制度や、交通の便、あとは、電気技術が優れていると思う。日本が行っている大きな投資ひとつは、学生がそれぞれの目標に向かって努力をするのを援助することです。これこそ、偉大なる文明のかたちです。「ロータリー米山記念奨学金」というあたたかい援助がなければ、私が研究を続けることは不可能だったことでしょう。心から感謝申し上げます。

これからもよろしくお願ひいたします。



カウンセラーの所見

カウンセラー氏名 山田千恵
ほぼ1年半、SOADさんのカウンセラーをさせていただき、アッという間に、もうお別れの日が近づいてきました。



思い起こせば初めてムスリムの方と接することができたし、エジプトのこと、ハラル料理のことたくさんのことをSOADさんから学びました。研究が大変そうでSOADさんはすこし精神的に不安定な時期があって体調もきつそうでした、しかし結果は無事に博士課程を卒業できて、博士の称号も獲得し、カウンセラーとしてとっても誇りに思っています。

文化も習慣も違う他国にきて、好きな研究とはいえ大変な苦労があるうえ、新型コロナの影響で自由に出かけるもともまならない状況の中本当に頑張ったと思います。

9月でSOADさんの米山奨学生としての例会出席の責務はなくなりましたが、SOADさん自身、ロータリーの皆さんにお礼の言葉を言いたいと、10月、我がロータリークラブに来てくれます。

最後にSOADさんのカウンセラーとしての役目は終わりましたが、SOADさんとは末永いお付き合いをしていくと思っています。これこそが米山奨学生を見守り、見送ることの喜びだと感じて私、山田の所見といたします。ありがとうございました。

【本日のプログラム】

ロータリー情報会員研修委員会 委員長 内田克彦R

キワニスクラブについて

米国で創立された民間の奉仕団体で、ロータリー、ライオンズと並ぶ世界3大奉仕団体の一つ。1915年、アメリカ、ミシガン州デトロイトで設立、本部はインディアナポリスにあり、現在、96カ国、8000のクラブ、会員は成人28万人、子供32万人。日本は、1964年、東京キワニスクラブが、アジア太平洋地域で最初のクラブとして設立。



現在、42のクラブがあり、会員数1700人。九州には、福岡、大分、熊本、鹿児島にある。

キワニスの名前の由来は、Nun-Ke e-Wan-is(みんなと一緒に集まる)というデトロイト周辺のアメリカ先住民の言葉に由来する。世界のキワニスクラブは Serving the Children of the World、未来を担う世界の子どもたちに奉仕しよう、まず子供を第一に考えよを合言葉にして未来を担う子供たちの為の奉仕活動をしている。